

# 大腿骨近位部骨折地域連携パス運用状況

## 第48回岡山ももネット運用会議

平成29年9月20日

於；岡山赤十字病院

# 急性期治療

# 運用状況 (H29年6月からH29年8月末)

	全症例	支援または計画加算を算定した患者数	男女比	平均年齢(歳)	支援または計画加算を算定した平均在院日数(日)
日赤	39(47)	30(23)	4/26	85.7(85.7)	20.6(20.6)
医療センター	36(38)	36(38)	11/25	84(84)	18.4(23.6)
労災	39(48)	27(35)	6/21	87.9(87.9)	25.7(27.4)
済生会	43(42)	25(20)	5/20	82.7(82.7)	24.6(30.6)
旭東	33(41)	19(16)	3/16	77(77)	23.4(26.9)
岡山中央	12(13)	8(13)	3/5	87.5(87.5)	23(24.8)
岡山市民	43(52)	28(32)	11/17	83(83)	20.8(22.4)
川崎	30(29)	21(16)	5/16	82.3(82.3)	20.9(25.1)
津山第一	38(55)	0(0)	-(-)	-(-)	-(-)
total	313(374)	194(200) 62%(53.5%)	52/142	83.1(84.2)	21.9(26.5)

- 算定割合は前回62%で増加傾向
- 平均在院日数は著しく短縮傾向。

( )は前回

# 運用状況 (H29年6月からH29年8月末)

	全症例	支援または計画加算 非算定患者数	支援または計画加算 非算定 平均在院日数(日)	支援または計画加算 算定 平均在院日数(日)
日赤	39(47)	9(24)	21.4(21.6)	20.6(20.6)
医療センター	36(38)	0(0)	0(0)	18.4(23.6)
労災	39(48)	12(13)	32.7(33.1)	25.7(27.4)
済生会	43(42)	18(22)	28.5(29.3)	24.6(30.6)
旭東	33(41)	14(25)	33(32)	23.4(26.9)
岡山中央	12(13)	4(0)	24(-)	23(24.8)
岡山市民	43(52)	15(20)	18.7(18.7)	20.8(22.4)
川崎	30(29)	9(13)	18.6(20.4)	20.9(25.1)
津山第一	38(55)	38(55)	27(30.5)	-(-)
全症例数	313(374)	119(174) 38%(46.5%)	26.3(27.9)	21.9(26.5)

- 非算定患者が減少傾向
- 算定なしの在院日数は横ばい

( )は前回

# 支援または計画加算非算定患者の退院先

	支援または計画加算非算定患者数	転院	施設	自宅	その他
日赤	9(24)	5(8)	2(8)	2(8)	0(0)
医療センター	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
労災	12(13)	5(2)	1(6)	6(5)	0(0)
済生会	18(22)	4(5)	4(3)	10(12)	0(2)
旭東	14(25)	0(5)	7(3)	7(17)	0(0)
岡山中央	4(0)	0(0)	3(0)	1(0)	0(0)
岡山市民	15(20)	13(14)	2(3)	0(2)	0(1)
川崎	9(13)	8(11)	0(1)	1(1)	0(0)
津山第一	38(55)	15(28)	14(21)	9(7)	0(2)
total	119(174) 38%(46.5%)	50(73) 42.0%(42.0%)	33(45) 27.7%(25.9%)	36(51) 30.3%(29.3%)	0(5) 0%(2.9%)

- ・非算定の約30%が自宅退院
- ・済生会総合病院と旭東病院が自宅退院割合が多い

( )は前回

# 管理料算定別のリハビリテーション単位数

	支援または計画 加算算定	支援または計画 加算非算定
日赤	1.5(1.5)	1.5(1.5)
医療センター	2(2)	0(0)
労災	2 (1.8)	2.2 (2.1)
済生会	3.8(3.3)	3.8(2.7)
旭東	4(4)	4(4)
岡山中央	2.4(0.85)	1.9(0.72)
岡山市民	2.2(2.2)	2.2(2.2)
川崎	1.8 (1.8)	1.9(1.8)
津山第一	0(0)	2.5(1.88)
平均	<b>2.4(2.2)</b>	<b>2.7(2.3)</b>

2単位前後と4単位前後の病院群に分かれている

( )は前回

# 受傷前の歩行能力(支援または計画加算算定)

	独歩	杖	歩行器	車いす	ベッド上
日赤	14(9)	11(10)	0(0)	3(3)	2(1)
医療センター	26(28)	5(4)	3(0)	1(6)	1(0)
労災	9(14)	7(5)	9(5)	2(11)	0(0)
済生会	14(13)	6(3)	4(3)	1(1)	0(0)
旭東	9(8)	7(5)	1(0)	2(3)	0(0)
岡山中央	6(4)	0(2)	1(5)	1(2)	0(0)
岡山市民	21(17)	4(8)	3(2)	0(5)	0(0)
川崎	15(7)	3(5)	1(1)	2(2)	0(1)
津山第一	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
total	114(105)	43(42)	22(17)	12(33)	3(3)

92.3%(82%)が歩行器歩行以上

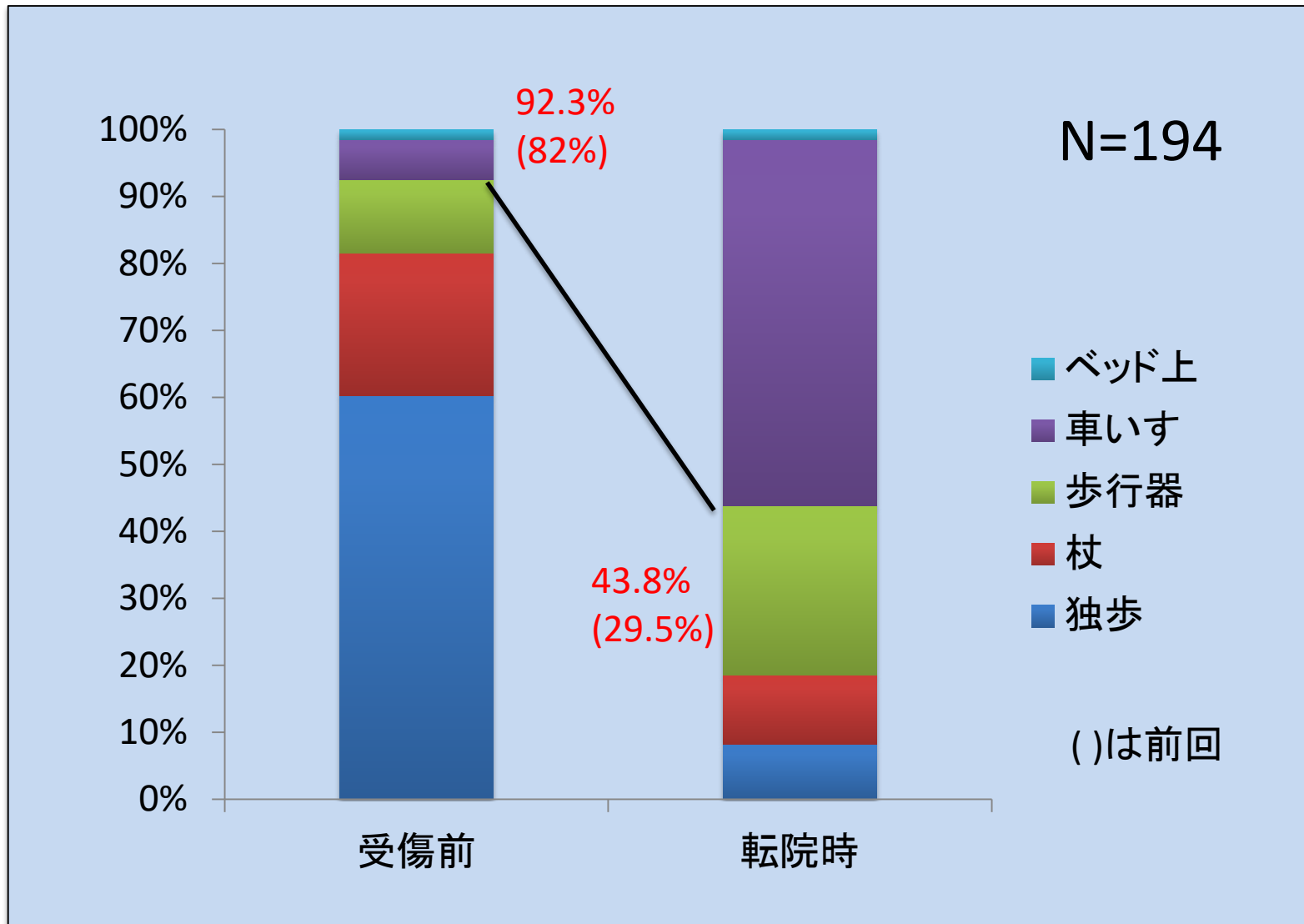
# 転院時の歩行能力(支援または計画加算算定)

	独歩	杖	歩行器	車いす	ベッド上
日赤	1(0)	2(2)	5(0)	21(18)	1(3)
医療センター	0(0)	4(3)	4(3)	27(32)	1(0)
労災	1(2)	4(7)	12(10)	9(18)	1(0)
済生会	0(1)	5(3)	11(7)	9(9)	0(0)
旭東	0(0)	1(1)	5(4)	13(11)	0(0)
岡山中央	0(0)	1(1)	5(4)	2(8)	0(0)
岡山市民	13(1)	1(1)	7(7)	7(24)	0(0)
川崎	1(0)	2(1)	0(0)	18(15)	0(0)
津山第一	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
total	16(3)	20(21)	49(35)	106(135)	3(6)

43.8%(29.5%)が歩行器歩行以上



# 移動能力の変化(支援または計画加算算定)



前回と比べると転院時の歩行能力が改善

# 回復期治療

# 運用状況1 (H29年6月からH29年8月末)

	全症例	支援または計画加算算定	男女比	平均年齢(歳)
岡山リハ	30(28)	25(19)	4/21	83.8(84.5)
岡山西大寺	30(37)	0(1)	0/0	86.7(98)
済生会吉備	20(24)	20(16)	6/14	86.7(83.1)
玉野市民	14(-)	7(-)	3/4	89.6(-)
協立	15(12)	6(6)	3/3	83.2(78.2)
竜操整形	21(20)	0(0)	0/0	-(-)
コープリハビリ	6(-)	0(-)	0/0	-(-)
藤田	6(3)	0(0)	0/0	-(-)
川崎	4(4)	3(6)	0/3	83.3(87.8)
高梁中央	13(10)	3(2)	1/2	90.7(88.5)

# 運用状況2 (H29年6月からH29年8月末)

	全症例	支援または計画加算算定	男女比	平均年齢(歳)
津山第一	23(37)	12(12)	2/10	83.3(83.4)
さとう記念	5(-)	0(-)	0/0	0(-)
草加	3(2)	0(0)	0/0	0(0)
赤磐医師会	6(12)	6(13)	1/5	73.3(85.2)
玉野日赤	6(9)	0(0)	0/0	0(0)
吉備リハ	3(7)	3(2)	0/3	88.3(82)
宮本	3(5)	0(0)	0/0	0(0)
奉還町中央	26(-)	0(-)	0/0	0(-)
佐藤	3(-)	2(-)	1/1	84(-)
光生	6(-)	5(-)	3/2	86.4(-)
近藤	2(-)	2(-)	0/2	62(-)
total	245(243)	94(109) 38.4%(44.9%)	24/70	84.1(83.4)

- 算定割合は若干減少傾向となっている。

( )は前回

# 平均在院日数とリハビリテーション単位数 1

3	支援または計画加算平均在院日数(日)	支援または計画加算平均総合治療期間(日)	支援または計画加算非算定平均在院日数(日)	支援または計画加算非算定平均総合治療期間(日)	支援または計画加算算定のリハ単位数
岡山リハ	63.4(57.9)	107(83.8)	72.6(65)	91.4(87.8)	5.8(6.1)
岡山西大寺	0(26)	0(26)	43(45)	43(45)	0(3)
済生会吉備	54.4(43.4)	78.5(71.4)	0(40)	0(55)	4.6(5.0)
玉野市民	50.9(-)	73.4(-)	33.1(-)	57.9(-)	5.3(6.1)
協立	61(64.5)	90.2(98.7)	44.3(44.8)	66.8(65.1)	3.7(3.3)
竜操整形	-(-)	-(-)	38.2(34.3)	38.2(34.3)	-(-)
コープリハビリ	-(-)	-(-)	77.1(48)	111.8(48)	-(-)
藤田	-(-)	-(-)	68(52.3)	86.3(76.6)	-(-)
川崎	65.3(56.3)	86.7(66.5)	85(38.4)	107(60.2)	3.2(3)
高梁中央	45.3(82)	59.7(104.5)	19.7(35.1)	34.4(56.7)	2.6(3)

( )は前回

# 平均在院日数とリハビリテーション単位数 2

	支援または計画 加算平均在院日 数(日)	支援または計画 加算平均総合治 療期間 (日)	支援または計画 加算非算定 平均在院日数 (日)	支援または計画 加算非算定平均 総合治療期間 (日)	支援または計画 加算算定の リハ単位数
津山第一	57(48.9)	65(49.9)	51.5(52.4)	59.5(53.4)	5.8(5.4)
さとう記念	0(-)	0(-)	52.5(-)	55.8(-)	5.3(4.8)
草加	0(-)	0(-)	43(42)	49(42)	-(-)
赤磐医師会	39.3(51.4)	59.8(73.5)	0(-)	-(-)	4.1(4.2)
玉野日赤	0(-)	-(-)	135(85.4)	153(109.1)	5.3(5.3)
吉備リハ	51(68.3)	71(94.3)	0(47.5)	0(55)	2(2)
宮本	0(-)	-(-)	24.3(38)	44.3(65.8)	-(-)
奉還町中央	0(-)	-(-)	52.5(-)	75.7(-)	5.7(-)
佐藤	59(-)	79(-)	14(-)	44(-)	3(-)
光生	25.2(-)	55.4(-)	64(-)	95(-)	4(-)
近藤	62(-)	66.5(-)	0(-)	0(-)	2(-)

## 平均在院日数とリハビリテーション単位数 3

	支援または計画加算平均在院日数(日)	支援または計画加算平均総合治療期間(日)	支援または計画加算非算定平均在院日数(日)	支援または計画加算非算定平均総合治療期間(日)	支援または計画加算算定のリハ単位数
total	55.0(55.0)	81.5(75.5)	49.8(46.2)	62.5(55.6)	4.7(5.0)

\* 急性期2.4単位

- 算定と非算定で総合平均治療期間の差は約20日あった。  
(自院での手術が影響していると考える)
- リハ単位数は若干減少していた。

# 最終退院先（支援または計画加算算定） 1

	自宅	施設	病院	その他
岡山リハ	16(16)	2(2)	1(1)	6(0)
岡山西大寺	0(0)	0(1)	0(0)	0(0)
済生会吉備	10(9)	9(7)	1(0)	0(0)
玉野市民	4(-)	3(-)	0(-)	0(-)
協立	6(6)	0(0)	0(0)	0(0)
竜操整形	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
コープリハビリ	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
藤田	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
川崎	3(5)	0(1)	0(0)	0(0)
高梁中央	0(1)	3(1)	0(0)	0(0)

( )は前回



## 最終退院先（支援または計画加算算定） 2

	自宅	施設	病院	その他
津山第一	10(12)	0(6)	1(0)	0(0)
さとう記念	3(-)	1(-)	0(-)	1(-)
草加	1(0)	0(0)	2(0)	0(0)
赤磐医師会	0(10)	0(2)	0(0)	0(0)
玉野日赤	4(0)	2(0)	0(0)	0(0)
吉備リハ	0(2)	0(1)	0(0)	0(0)
宮本	2(0)	1(0)	0(0)	0(0)
奉還町中央	16(-)	7(-)	3(-)	0(-)
佐藤	0(-)	0(-)	0(-)	1(-)
光生	0(-)	1(-)	0(-)	0(-)
近藤	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)

( )は前回

# 最終退院先(支援または計画加算非算定) 1

	自宅	施設	病院	その他
岡山リハ	5(2)	0(2)	0(0)	0(0)
岡山西大寺	19(10)	1(3)	9(11)	1(2)
済生会吉備	0(0)	0(1)	0(0)	0(0)
玉野市民	3(-)	4(-)	0(-)	0(-)
協立	9(9)	0(5)	0(0)	0(0)
竜操整形	15(13)	6(7)	0(6)	0(0)
コープリハビリ	2(-)	1(-)	2(-)	1(-)
藤田	6(3)	0(0)	0(0)	0(0)
川崎	1(2)	0(1)	0(2)	0(0)
高梁中央	3(4)	3(2)	4(4)	0(1)

( )は前回

# 最終退院先(支援または計画加算非算定) 2

	自宅	施設	病院	その他
津山第一	10(15)	0(0)	1(0)	0(0)
さとう記念	3(-)	1(-)	0(-)	1(-)
草加	1(10)	0(1)	2(0)	0(1)
赤磐医師会	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
玉野日赤	4(4)	2(4)	0(0)	0(1)
吉備リハ	0(2)	0(2)	0(0)	0(0)
宮本	2(2)	1(2)	0(1)	0(0)
奉還町中央	16(-)	7(-)	3(-)	0(-)
佐藤	0(-)	0(-)	0(-)	1(-)
光生	0(-)	1(-)	0(-)	0(-)
近藤	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)

( )は前回

# 最終退院先（支援または計画加算算定と非算定の比較）

	自宅	施設	病院	その他
支援または計画加算算定	60(81) 63.8%(74.3%)	25(25)	3(3)	6(0)
支援または計画加算非算定	99(69) 65.6%(51.5%)	27(34)	21(24)	4(7)

（ ）は前回

- 算定症例と非算定症例の自宅退院の割合がほぼ等しくなった。

# 入院時歩行能力(支援または計画加算算定) 1

	独歩	杖	歩行器	車いす	ベッド上
岡山リハ	2(3)	5(2)	8(5)	9(9)	1(0)
岡山西大寺	0(0)	0(0)	0(0)	0(1)	0(0)
済生会吉備	0(0)	0(0)	0(2)	20(14)	0(0)
玉野市民	0(-)	0(-)	1(-)	6(-)	0(-)
協立	0(0)	0(0)	6(0)	0(5)	0(1)
竜操整形	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
コープリハビリ	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
藤田	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
川崎	0(0)	0(3)	0(1)	3(2)	0(0)
高梁中央	0(0)	0(0)	0(1)	3(1)	0(0)

( )は前回

# 入院時歩行能力(支援または計画加算算定) 2

	独歩	杖	歩行器	車いす	ベッド上
津山第一	0(0)	3(4)	5(2)	4(11)	0(1)
さとう記念	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
草加	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
赤磐医師会	0(0)	0(0)	1(2)	5(10)	0(0)
玉野日赤	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
吉備高原	0(0)	0(0)	2(1)	1(2)	0(0)
宮本	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
奉還町中央	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
佐藤	0(-)	0(-)	0(-)	2(-)	0(-)
光生	0(-)	1(-)	0(-)	4(-)	0(-)
近藤	0(-)	0(-)	0(-)	1(-)	1(-)

( )は前回

# 最終歩行能力(支援または計画加算算定) 1

	独歩	杖	歩行器	車いす	ベッド上
岡山リハ	7(7)	6(2)	8(7)	4(3)	0(0)
岡山西大寺	0(0)	0(0)	0(0)	0(1)	0(0)
済生会吉備	7(6)	8(5)	4(5)	1(0)	0(0)
玉野市民	0(-)	0(-)	3(-)	4(-)	(-)
協立	0(1)	0(2)	4(2)	2(1)	0(0)
竜操整形	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
コープリハビリ	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
藤田	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
川崎	0(0)	0(4)	3(1)	0(1)	0(0)
高梁中央	0(0)	0(1)	0(1)	3(0)	0(0)

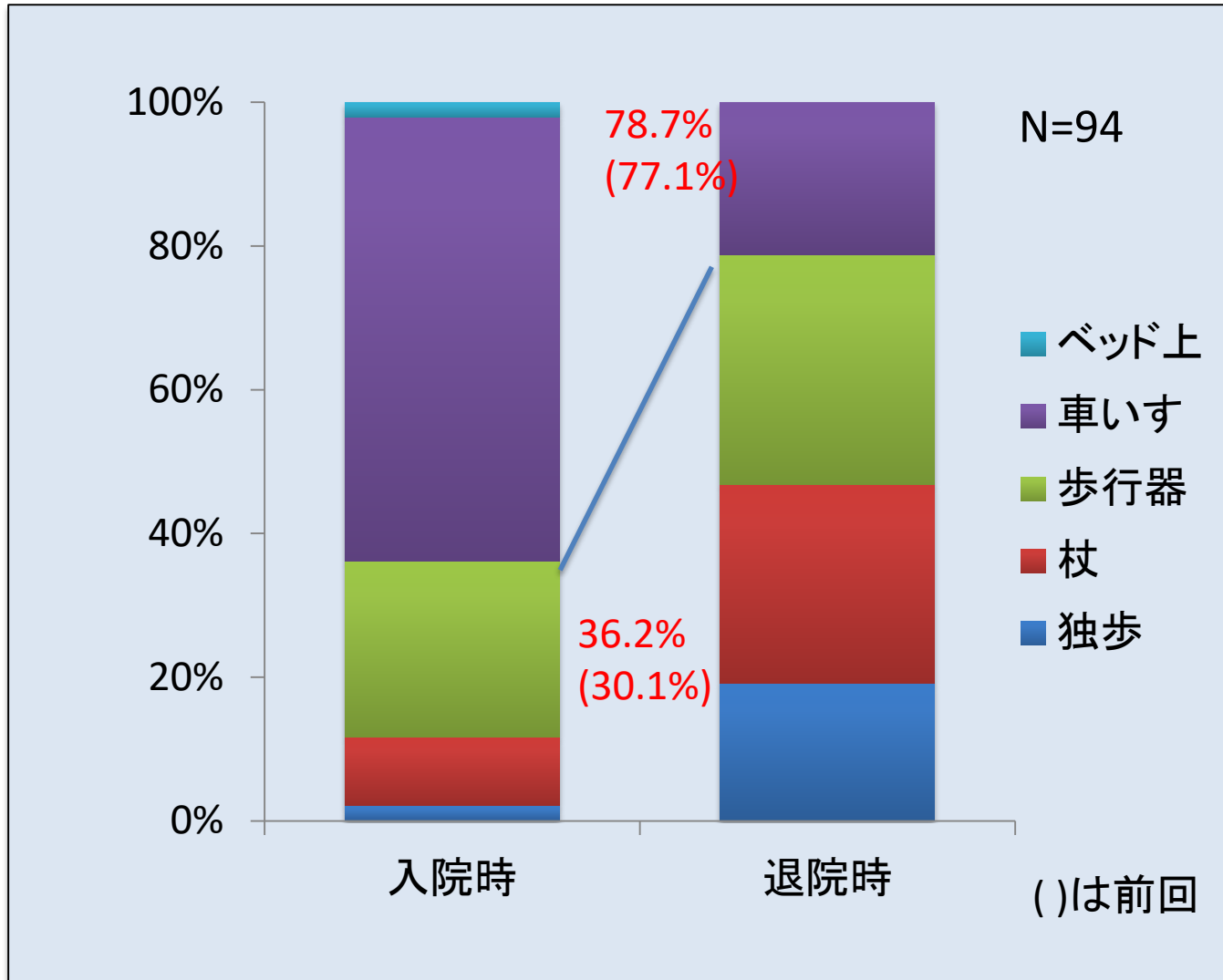
( )は前回

# 最終歩行能力(支援または計画加算算定) 2

	独歩	杖	歩行器	車いす	ベッド上
津山第一	2(3)	5(5)	3(5)	2(4)	0(1)
さとう記念	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
草加	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
赤磐医師会	2(0)	2(4)	1(3)	1(5)	0(0)
玉野日赤	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
吉備高原	0(0)	2(0)	0(3)	1(0)	0(0)
宮本	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
奉還町中央	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
佐藤	0(-)	1(-)	1(-)	0(-)	0(-)
光生	0(-)	1(-)	3(-)	1(-)	0(-)
近藤	0(-)	1(-)	0(-)	1(-)	0(-)



# 歩行能力の移行(支援または計画加算算定)



- 回復期病院退院時に歩行が可能なのは78.7%まで回復
- 急性期病院から転院時の歩行レベルも改善傾向

# 運用状況のまとめ

## 急性期治療

- 急性期病院では加算算定割合は62%で増加傾向であった。
- 加算症例で平均在院日数はさらに短縮傾向であった。
- リハビリ単位数は加算症例2.4単位，非可算症例2.7単位であった。
- 急性期病院でもリハビリ単位数を3単位以上確保している病院がある。
- 受傷時には92.3%が歩行可能で，転院には44.3%が歩行可能であった。

## 回復期治療

- 回復期病院では加算算定割合が減少した。
- 平均在院日数は加算症例，非可算症例ともやや増加していた。
- リハビリ単位数は加算症例で4.7単位とやや減少傾向あった。
- 加算症例，非可算症例の自宅退院率がほぼ等しくなった。
- 回復期病院を退院時には計画加算算定患者では78.7%(前回77%)が歩行可能となっていた。